

#映える風景を探して

古代ローマから 世紀末バリまで

2021年4月24日(土)―6月27日(日)

町田市立国際版画美術館

- ◆ 作品データの記載は以下の通り: 作品番号、作者名(生没年)、シリーズ名・書籍名、作品名、制作・刊行年、技法、サイズ(mm)、所蔵先(記載がない作品はすべて町田市立国際版画美術館蔵)
- ◆ 前後期で一部の作品の展示替えがあります
【前期】4月24日(土)から5月23日(日)まで
【後期】5月25日(火)から6月27日(日)まで

第1章

版に刻まれた風景 | 版画が伝える土地のようす

- 1-1
ピーテル・ブリューゲル(父) (1525/30 - 69) (原画)
ヨハネス・ファン・ドゥエテクム(1559以降 - 1609以後まで活動) (版刻)
ルーカス・ファン・ドゥエテクム(1559以降 - 93頃まで活動) (版刻)
『大風景画』より 改悛のマグダラのマリア
1555-56 エッチング、エンブレイヴィング 323×425
- 1-2
ピーテル・ブリューゲル(父) (原画)
ヨーリス・フーフナーヘル(1542 - 1600) (版刻)
メルクリウスのプシケの誘拐が描かれた川の風景
1553 (原画) エッチング、エンブレイヴィング 278×345
- 1-3
ピーテル・ブリューゲル(父) (原画)
コルネリス・コルト? (1533/36 - 77頃?) (版刻)
『帆船』より 二隻のガレー船と軍艦
1565 エンブレイヴィング 215×278
- 1-4~5
ヴェンツェスラウス・ホラー(1607 - 77)
『さまざまな船』より
1647 エッチング
- 1-4 オランダの軍艦と商船 144×237
1-5 オランダの商船 146×237
- 1-6
ペーテル・パウル・ルーベンス(1577 - 1640) (原画)
スヘルテ・アダムスゾーン・ボルスウェルト(1580頃 - 1659) (版刻)
ピレモンとバウキスのいる洪水の風景
1638頃 エンブレイヴィング 465×640
- 1-7
ペーテル・パウル・ルーベンス(原画)
スヘルテ・アダムスゾーン・ボルスウェルト(版刻)
アイネイアスの難船のある風景
1638頃 エンブレイヴィング 465×640
- 1-8
ペーテル・パウル・ルーベンス(原画)
スヘルテ・アダムスゾーン・ボルスウェルト(版刻)
野良の帰り
1638頃 エンブレイヴィング 443×630
- 1-9
ペーテル・パウル・ルーベンス(原画)
スヘルテ・アダムスゾーン・ボルスウェルト(版刻)
ぬかるみに嵌まった荷馬車のある風景
1638頃 エンブレイヴィング 315×449
- 1-10
ペーテル・パウル・ルーベンス(原画)
スヘルテ・アダムスゾーン・ボルスウェルト(版刻)
小川のほとりの馬に乗る農夫
1638頃 エンブレイヴィング 312×442
- 1-11
レンブラント・ファン・レイン(1606 - 69)
三本の木
1643 エッチング 211×280 静岡県立美術館
- 1-12
レンブラント・ファン・レイン
道端に三軒の切妻屋根の家のある風景
1650 エッチング、ドライポイント 163×204
- 1-13
ヤン・ポト(1615頃 - 52)
二頭のロバ
1641-52頃 エッチング、エンブレイヴィング 265×202
- 1-14
ヤーコプ・ファン・ロイスダール(1625頃 - 82)
小さな橋
1651-55頃 エッチング 196×279
- 1-15
ヤーコプ・ファン・ロイスダール
丘の上の小屋
1651-55頃 エッチング 196×279

1-16~19

ステファノー・デッラ・ベッラ(1610 - 64)

『ローマの風景と遺蹟』より

1646 頃 エッチング

1-16 突風の吹く森 132×134

1-17 ローマの遺蹟のある風景 137×136

1-18 後方へ向かう山羊の群れ 133×136

1-19 前方に馬のいる風景 134×134

1-20-23

カナレット(アントニオ・カナル)(1697 - 1768)

1-20 マルゲラの塔 1740 頃 エッチング 298×426

1-21 メストレ 1740 頃 エッチング 300×428

1-22 ドーロ風景

1740 - 43 頃 エッチング 301×428 静岡県立美術館

1-23 河岸の眺め 1740 頃 エッチング 299×429

1-24-25

ジョヴァンニ・バッティスタ・ピラネージ(1720 - 78)

『ローマの景観』より

エッチング

1-24 ポポロ広場 1750 404×547

1-25 トレヴィの泉 1751 380×550

1-26~32

ジョヴァンニ・バッティスタ・ピラネージ

『ローマの遺蹟』より

1756 - 57 刊 エッチング

1-26 ローマの地図(第1巻) 456×664

1-27 コロッセオの外観(第1巻) 125×268

1-28 コロッセオの内観(第1巻) 127×268

1-29 別方向から見たルキウス・アッレンティウスの一家の墓所の
景観(第2巻) 395×600

1-30 ルキウス・アッレンティウスの一家の墓所のヴォールト天
井にあるストゥッコ装飾(第2巻) 390×595

1-31 マッジョーレ門[プラエネステ門]外のトッレ・デッリ・スキアヴィ
付近に位置する壮麗な埋葬所の平面図および立体図(第
2巻) 310×230

1-32 マッジョーレ門[プラエネステ門]外のトッレ・デッリ・スキアヴィ
付近に位置する壮麗な埋葬所の遺構(第2巻) 470×525

1-33

ジョヴァンニ・バッティスタ・ピラネージ

『古代の壺、燭台、石碑、石棺、三脚台、ランプそして古代の装飾』より

ボルゲーゼ荘にある古代の大理石壺

1778 刊 エッチング 710×490

1-34

ユベール・ロベール(1733 - 1808)(原画)

ジャン＝フランソワ・ジャニネ(1752 - 1814)(版刻)

メディチ家の館の柱廊と庭園

1776 頃 水彩画法エッチング、エンブローヴィング 396×302

1-35-36

ジャン＝アンリ＝アレクサンドル・ペルネ(1763 頃?) (原画)

ジャン＝フランソワ・ジャニネ(版刻)

『ギリシアの風景』より

1800 頃? エッチング、アクアチント(多色)

1-35 第7図 104×100

1-36 第8図 106×100

第2章 研ぎ澄まされる風景 | 「絵になる景色」のつくりかた

2-1~4

クロード・ロラン(クロード・ジュレ)(1604 / 05 - 82)

2-1 笛を吹く人物のいる牧歌的風景

1630 代後半 油彩、カンヴァス 997×1333 静岡県立美術館

2-2 嵐 1630 エッチング 125×176 静岡県立美術館

2-3 エウロペの略奪

1634 エッチング 200×256 静岡県立美術館

2-4 水辺の踊り 1636 / 37 頃 エッチング 130×199

2-5

リチャード・ウィルソン(1714 - 82)

アクア・アチエトーサ

1754 頃 油彩、カンヴァス 991×1372 栃木県立美術館

2-6

制作者不詳

カメラ・オブスクラ

1790 頃 155×199×395 横浜市民ギャラリーあざみ野

2-7

制作者不詳

クロード・グラス

1820 頃 150×177×25 横浜市民ギャラリーあざみ野

2-8

ウィリアム・クーム(1742 - 1823)(著)

トマス・ローランドソン(1756 - 1827)(画・刻)

『シンタックス先生の旅行記 ピクチャレスクを求めて』

1812 刊 書籍(エッチング、アクアチント、手彩色)

230×149 栃木県立美術館

2-9

ジョン・ヴァーレー(1778 - 1842)

『遠近画法と風景画の構想についての論文』

1820 / 21 エッチング、アクアチント 480×341 郡山市立美術館

2-10-12

デイヴィッド・コックス(1783 - 1859)

『若い芸術家のための臨画手本』より

1819 - 20 書籍(ソフトグランドエッチング)

226×286 他 郡山市立美術館

2-10 第1葉(第1巻)

2-11 第2葉(第4巻)

2-12 第4葉(第9巻)

2-13

デイヴィッド・コックス(1783 - 1859)

ウホッソング・デイ(洗濯日和)

1840 水彩 241×330 栃木県立美術館

2-14-19

トマス・タルボット・ベリー(1811 - 77) (画)

ヘンリー・ピヤル(生没年不詳、S.G. ヒューズ(1795 - 1833) (版刻)

『リヴァプール・アンド・マンチェスター鉄道の彩色風景』より

1831 刊 アクアチント(多色)、エッチング、手彩色 栃木県立美術館

2-14 トンネル(pl. 1) 288×345

2-15 鉄道の入口、エッジヒル、リヴァプール(pl. 2) 277×336

2-16 オリーヴ山の開鑿、リヴァプールから4マイル(pl. 3)
336×277

2-17 サンキー・ヴァレーにかかる高架橋(pl. 4) 277×336

2-18 リヴァプール・アンド・マンチェスター鉄道で採用された
客車(pl. 7) 277×336

2-19 トンネルから見たムーア風のアーチ(pl. 10) 277×336

2-20

ジョゼフ・マロード・ウィリアム・ターナー(1775 - 1851)

コニストンの荒地

1797 頃 水彩、鉛筆 250×350 郡山市立美術館

2-21

ジョゼフ・マロード・ウィリアム・ターナー

メリック修道院、スウェイル渓谷

1816 - 17 水彩 282×413 栃木県立美術館

2-22

ジョゼフ・マロード・ウィリアム・ターナー(原画)

『リッチモンドシャーの歴史』より

メリック修道院、スウェイル渓谷

1822 刊 ライン・エングレーヴィング 192×275 栃木県立美術館

2-23-28

ジョゼフ・マロード・ウィリアム・ターナー(原画)

『イングランドおよびウェールズのピクチャレスクな風景』より

1838 刊 ライン・エングレーヴィング

2-23 リッチモンド 245×300

2-24 ローンセストン 245×317

2-25 ストーン・ヘンジ 250×310

2-26 クライスト・チャーチ・カレッジ 250×318

2-27 ティーズ川に架かるチェーン橋 250×330

2-28 聖ミカエルの山 240×320

2-29

ジョゼフ・マロード・ウィリアム・ターナー(原画)

ネッカー川対岸から見たハイデルベルク

1846 エッチング、ライン・エングレーヴィング

366×541 郡山市立美術館

2-30

ジョゼフ・マロード・ウィリアム・ターナー(原画)

カルタゴを築くデイド

1860 頃 ライン・エングレーヴィング 555×725

個人(町田市立国際版画美術館寄託)

2-31-32

ジョン・コンスタブル(1776 - 1837) (原画)

デヴィッド・ルーカス(1802 - 81) (版刻)

2-31 サフォーク州ストウアー川

1831 刊 メゾチント 178×252

2-32 虹、ソールズベリー大聖堂

1834 - 37 メゾチント 615×705 郡山市立美術館

2-33

ジャン＝フランソワ・ミレー(1814 - 75)

耕す人

1855/56 エッチング 237×337

2-34

ジャン＝バティスト・カミーユ・コロドー(1796 - 1875)

『腐蝕銅版画画家協会:近代の腐蝕銅版画』より

イタリアの思い出(第38図)

1863 刊 エッチング 318×239

2-35-39

シャルル＝フランソワ・ドービニー(1817 - 78)

『船の旅』より

1862 エッチング

2-35 扉絵:船の旅 170×123

2-36 アトリエ船 102×135

2-37 蒸気船 110×155

2-38 水夫見習いの出発を祝う魚たち 100×162

2-39 出発(帰還) 158×100

2-40-41

オノレ・ドーミエ(1808 - 79)

『ル・シャリヴァリ』より

リトグラフ

2-40 シャンパーニュ地方の森を求めて

1848 252×218

2-41 さあさあ、終わったかい？……しかしこんなに長いこと
休憩していたら疲れるもんだね。
1865 231×200

第3章 本のなかの風景 | 世界旅行と時間旅行

3-1-9
科学芸術委員会(編)『エジプト誌』より
1809-28刊

3-1 扉絵:エジプト一望、アレクサンドリアから
フィラエまで(「古代編」第1巻)
エッチング、エングレーヴィング 615×455

3-2 中表紙(「古代編」第1巻)
エッチング、エングレーヴィング 700×535

3-3 フィラエ島 彩色された室内の景観、大神殿の柱廊からの
眺め(「古代編」第1巻、図18)
エッチング(多色)、エングレーヴィング、手彩色 458×620

3-4 テーベ、メディネット・ハブ 神殿の北にあるパピリオンの眺
め(「古代編」第2巻、図15)
エッチング、エングレーヴィング 510×868

3-5 テーベ、メンノン 墓の柱廊とオジマンディアスの巨像の
残骸を西から望む眺め(「古代編」第2巻、図25)
エッチング、エングレーヴィング 540×832

3-6 テーベ、メンノン 西神殿の彩色された室内の景観
(「古代編」第2巻、図37)
エッチング(多色)、エングレーヴィング、手彩色 585×425

3-7 メンフィスのピラミッド 南東から見たスフィンクスと
大ピラミッドの眺め(「古代編」第5巻、図11)
エッチング、エングレーヴィング 430×596

3-8 カイロ近郊 ブラークの港と大モスクの眺め
(「現代編」第1巻、図25)
エッチング、エングレーヴィング 420×585

3-9 カイロ:城塞から見た死者の町の眺め
(「現代編」第1巻、図62)
エッチング、エングレーヴィング 456×613

3-10
ウィリアム・コックス(1747-1828)(著)
『ポーランド、ロシア、スウェーデン、デンマーク旅行記』より
【前期】第1巻、第3巻／【後期】第2巻、第4巻
1802刊(初版:1784刊) 書籍 217×135
一橋大学社会科学古典資料センター

3-11
ジュール＝セバスティアン＝セザール・デュモン・デュル
ヴィル(1790-1842)(著)
ルイ＝オーギュスト・ド・サンソン(1800-74)(画)
『ピトレスクな世界旅行、発見の旅の概要』より
【前期】第1巻／【後期】第2巻
1834-35刊 書籍 286×203
一橋大学社会科学古典資料センター

3-12
ウィリアム・ヘンリー・バートレット他(1809-53)(画)
『シリア、聖地、小アジア』
1836-38刊 書籍(ライン・エングレーヴィング) 280×230

3-13 【前期】
マキシミアン・アレクサンダー・フィリップ・ヴィート＝ノイヴィート
(1782-1867)(著)
シャルル・ボドメ(1860-96)(画)
『1832年、1833年、1834年に行われた北アメリカ内部旅行』より
第3巻
1840-43刊 書籍 258×177 一橋大学社会科学古典資料センター

3-14 【後期】
トーマス・ラップルズ(1781-1826)(著)
『ジャワ史の古物、建築、風景図』
1844刊 書籍 328×260 一橋大学社会科学古典資料センター

3-15【後期】
カール・アレクサンダー・フライヘア・フォン・ヒューゲル(1796-
1870)(著)
『カシミールとパンジャブの旅行』
1845刊 書籍 260×165 一橋大学社会科学古典資料センター

3-16-19
デイヴィッド・ロバーツ(1796-1864)(原画)
『聖地 シリア、イドゥメア、アラビア、エジプト、スビア』より
1842-49刊

3-16 バールベック
リトグラフ、手彩色 492×328

3-17 テラ・サンタ・ナザレの女子修道院
リトグラフ 353×511

3-18 エドフ神殿の柱廊式玄関部分
リトグラフ、手彩色 332×508

3-19 スビア遺跡フィラエ神殿の大柱廊式玄関
リトグラフ、手彩色 345×492

3-20-21
ジョン・セル・コットマン(1782-1842)
『ジョン・セル・コットマンのエッチング集』より

3-20 クロイランド修道院、リンカンシャー
1811 エッチング 381×279 郡山市立美術館

3-21 ハウデン教会、ヨークシャー
1811 エッチング 381×277 郡山市立美術館

3-22
ジョン・セル・コットマン
ルーアン、ラ・ピュセル広場のブルルトルルド館
1823 水彩 402×285 郡山市立美術館

3-23~38

アルフォンス・ド・カイユー(1788 - 1876)、シャルル・ノ
ディエ(1780 - 1844)、テロール男爵(1789 - 1879) (編著)
『古きフランスのピトレスクでロマンティックな旅』より
リトグラフ

3-23 表紙(「古ノルマンディー編」第1 巻)

1820 刊 548×355(紙)

3-24 ジャン・トルショ(?- 1823) (画)

テンプル騎士団の家(「古ノルマンディー編」第1 巻、図1)

1819(1820 刊) 271×206

3-25 ルイ・マリー・バティスト・アタラン(1784 - 1856) (画)

テンプル騎士団の家、ルヴィエール

(「古ノルマンディー編」第1 巻)

1820(1820 刊) 271×206

3-26 ルイ＝ピエール・バルタール(1764 - 1846) (画)

ジュミエージュ修道院大教会、中庭と後陣の廃墟

(「古ノルマンディー編」第1 巻、図16)

1820(1820 刊) 375×271

3-27 アレクサンドル＝エヴァリスタ・フラゴナール

(1780 - 1850) (画)

大聖堂の全体の眺め

(「古ノルマンディー編」第2 巻、図123)

1823(1825 刊) 398×281

3-28 レジェ(生没年不詳) (画)

カランド通りの南口、ルーアン

(「古ノルマンディー編」第2 巻、図125)

1823(1825 刊) 414×305

3-29 ジャン＝リュバン・ヴォゼル(1776 - 1839)、

ヴィクトール・アダン(1801 - 66) (画)

裁判所の中庭(「古ノルマンディー編」第2 巻、図164)

1825 刊 320×393

3-30 アレクサンドル＝エヴァリスタ・フラゴナール

(1780 - 1850) (画)

サン・ロ通り側の裁判所の眺め

(「古ノルマンディー編」第2 巻、図166)

1822(1825 刊) 398×303

3-31 リチャード・パークス・ボニントン(1802 - 28) (画)

ルーアンの大時計通り

(「古ノルマンディー編」第2 巻、図173)

1824(1825 刊) 262×269

3-32 ジャンティ・アラン・ド・ボルドー(生没年不詳) (画)

ダルネタルの楼台(「古ノルマンディー編」第2 巻、図176)

1822(1825 刊) 345×272

3-33 ルイ・ジュール・フレデリック・ヴィルヌーヴ

(1796 - 1842) (画)

ダルネタルの楼台から見たルーアンの眺め

(「古ノルマンディー編」第2 巻、図177)

1823(1825 刊) 307×428

3-34 アレクシス＝ヴィクトール・ジョリ(1798 - 1874) (画)

モルトメール修道院の廃墟の概観

(「古ノルマンディー編」第2 巻、図220)

1824(1825 刊) 295×433

3-35 ウジェーヌ・イザベイ(1803 - 86) (画)

サン＝ネクテールの教会堂

(「オーヴェルニュ編」第1 巻、図107)

1829 刊 222×316 静岡県立美術館

3-36 ウジェーヌ・イザベイ(画)

サン＝ネクテールの教会堂後陣

(「オーヴェルニュ編」第1 巻、図108)

1831(第2 ステート) 282×228 静岡県立美術館

3-37 ウジェーヌ・イザベイ(画)

ポリニャックの城楼(「オーヴェルニュ編」第2 巻、図175)

1831(1833 刊) 178×252 静岡県立美術館

3-38 ウジェーヌ・イザベイ(画)

ポリニャックの城楼(「オーヴェルニュ編」第2 巻、図176)

1831(1833 刊) 313×224 静岡県立美術館

3-39-43

トマス・ショッター・ボイズ(1803 - 74)

『パリ、ゲント、アントワープ、ルーアンなどの

ピクチャレスクな建築』より

1839 刊 リトグラフ(多色)

3-39 ベイローク、ゲント(第4 図) 270×372

3-40 大時計通り、ルーアン(第10 図) 367×273

3-41 ノートルダム、パリ(サン＝ベルナル河岸より)(第24 図)

247×385

3-42 チュイルリ宮のフローラの翼館(第21 図) 341×291

3-43 シャルトレ大聖堂の入口(第25 図) 361×283

3-44 【前期】

フランソワ・ジェローム・レオナルド・モルトメール＝ボワス

(1787 - 1877) (著)

F.A.ペルノ(1793 - 1865) (原画)

『バーデン大公国のピトレスクな旅』

1836 刊 書籍 280×220 一橋大学社会科学古典資料センター

3-45 【後期】

エミール・ベガン(1802 - 88) (著)

ルアルグ兄弟(1795 頃 - 1865, 1810 - 70 年代) (画)

『スペインとポルトガルのピトレスクな旅』

1852 刊 書籍 270×170 一橋大学社会科学古典資料センター

3-46

ヴィクトル・ユゴー(1802 - 85) (著)

A. ドルミュ(1817 - 87) / T. ジョアノ(1803 - 52) / C.-F. ドービニ

ー(1817 - 78) / L. ブーランジェ(1806 - 67) / J.-L.-E. メッソニエ

(1815 - 91) / L.-H. ドリュデル(1807 - 76 / 81) 他(画)

『ノートル＝ダム・ド・パリ』

1844 刊 書籍(木口木版、ライン・エングレーヴィング)

265×183 栃木県立美術館

3-47-50

テオドール＝ジョゼフ＝ユベール＝オブ＝ボエール(1839-1922) (画)
『パリ、時代時代』より
1885 刊 リトグラフ(多色) 240×325
鹿島茂コレクション(練馬区立美術館寄託)

3-47 ノートル＝ダム、司教館、修道院(1595 年) 【前期】

3-48 ノートル＝ダム(1881 年) 【前期】

3-49 シテ島のパレ(王宮)(1530 年) 【後期】

3-50 シテ島とポン＝ヌフ(1878 年) 【後期】

3-51

シャルル・メリヨン(1821-68)
ノートル＝ダムの回廊
1853 エッチング 280×173

3-52

レオポル・フラメング(1831-1911) (画)
『行くパリ、来るパリ』より パリのノートル＝ダムの尖塔
1859-60 エッチング 430×300

第4章 楽しむための風景 | 世紀末の版画、写真、視覚装置

4-1 【前期】

制作者不詳
サン＝ジャック塔の方に目をやった
ポン＝ト＝シャンジュ(シャンジュ橋)の光景
1770 代 エッチング、手彩色 360×460
鹿島茂コレクション(練馬区立美術館寄託)

4-2 【後期】

制作者不詳
眼鏡絵 パリのブルヴァール グラン・カフェから
パリ市貯水場付近を眺める
1770-80 代 エッチング、手彩色 330×500
鹿島茂コレクション(練馬区立美術館寄託)

4-3

制作者不詳
眼鏡絵: 中国広東にある非常に高い凱旋門
18 世紀 エッチング、手彩色 275×405

4-4

アントニオ・ピエモンテージ(生没年不詳)
眼鏡絵: リヴォルノの道路とファリオ遊歩道の
眺め
18 世紀 エッチング、手彩色 305×410

4-5

制作者不詳
眼鏡絵: 西側から見たパルミラ大神殿遺跡
18 世紀 エッチング、手彩色 247×370

4-6

シヤムアン
『ダゲレオタイプの写真によるパリの風景』
1850 頃 書籍 268×344 横浜市民ギャラリーあざみ野

4-7

A.P.マルシアル(アドルフ・マルシアル・ポテモン)(1827-83)
『パリの内側のパノラマ』
1850 頃 リトグラフ、手彩色 サイズ可変
鹿島茂コレクション(練馬区立美術館寄託)

4-8 【前期】

エドゥアール(エドゥアルト)・ヴィルマン(1820-77)
1860 年のパリ
1860 エングレーヴィング 685×1083
鹿島茂コレクション(練馬区立美術館寄託)

4-9 【後期】

制作者不詳
1889 パリ万国博覧会
1889 リトグラフ(多色) 605×905
鹿島茂コレクション(練馬区立美術館寄託)

4-10

カルロ・ポンティ(1823-93)
ルーヴル宮殿
1865 鶏卵紙 368×356 横浜市民ギャラリーあざみ野

4-11

カルロ・ポンティ
サン・ピエトロ寺院、ローマ
1865 頃 鶏卵紙 552×703 横浜市民ギャラリーあざみ野

4-12

ジョージ・ナイト&ソنز
コスモラマ・ステレオスコープ
1854 112×190×165 横浜市民ギャラリーあざみ野

4-13

制作者不詳
ステレオスコープのパリ
制作年不詳 鶏卵紙 88×174 横浜市民ギャラリーあざみ野

4-14

制作者不詳
クエンカの谷、スペイン
制作年不詳 鶏卵紙、水彩 87×176 横浜市民ギャラリーあざみ野

4-15

制作者不詳
チェルトナム・カレッジ・チャペル
制作年不詳 鶏卵紙、水彩 85×174 横浜市民ギャラリーあざみ野

- 4-16
アメリカン・ステレオスコピック・カンパニー
自然の鏡、ヨセミテ滝、カリフォルニア、アメリカ
1902頃 鶏卵紙、水彩 90×178 横浜市民ギャラリーあざみ野
- 4-17
L・J・マーシー(1819-96)
幻燈機サイオブティコン
1871 430×152×455 横浜市民ギャラリーあざみ野
- 4-18-23
制作者不詳『パリへの旅シリーズ』より
1900頃 写真 82×82 横浜市民ギャラリーあざみ野
- 4-18 フォリー・マリニー、シャンゼリゼ(11)
4-19 イタリアン大通り(19)
4-20 ロワイヤル通り(21)
4-21 共和国広場(49)
4-22 サン・ラザール駅(55)
4-23 ニューヘブんに到着(60)
- 4-24-29
ハリル・ラード(1854-1957)
『聖地の眺めシリーズ』より
制作年不詳 写真 82×82 横浜市民ギャラリーあざみ野
- 4-24 ダビデ・ヒップキスの塔(31)
4-25 ベテスダの池(70)
4-26 十字架の道行 第8 留(82)
4-27 昇天教会のドーム(140)
4-28 ゲッセマネの古いオリーブの木(149)
4-29 エリコの羊の群れ(305c)
- 4-30
シャルル・メリヨン(1821-68)
パリのポン＝ト＝シャンジュ(シャンジュ橋)
1854 エッチング 156×334
- 4-31~36
『腐蝕銅版画家協会:近代の腐蝕銅版画』より
エッチング
- 4-31 マキシム・ラランヌ(1827-86)
サンジェルマン大通り建設のための取り壊し(古きパリ)
(第39 図)
1863刊 320×242
- 4-32 A.P.マルシアル(アドルフ・マルシアル・ポテモン)
(1827-83)
サンマルタン運河(第66 図)
1863刊 239×313
- 4-33 フェリックス・ブラックモン(1833-1914)
小鴨(第106 図)
1864刊 271×327
- 4-34 ブロニスワフ・ザレスキ(1819-80)
ローマ、コロセウムの一部(第119 図)
1864刊 292×220
- 4-35 A.P.マルシアル(アドルフ・マルシアル・ポテモン)
(1827-83)
腐蝕銅版画家協会本部(第124 図)
1864刊 287×389
- 4-36 レオン・ヴィルヴィエーユ(1826-63)
ノアン＝ヴィックにて(第294 図)
1867刊 96×208
- 4-37
ヨハン・バルトルト・ヨンキント(1819-91)
『イラストラシオン・ヌーヴェル』より
アントワープの日没
1868 エッチング 158×239
- 4-38
ヨハン・バルトルト・ヨンキント
アントワープの日没
1868 エッチング 158×239
- 4-39
ルドヴィク＝ナポレオン・ルピック(1839-89)
前景に樹木のある帆船
1875 エッチング 160×240
- 4-40
カミーユ・ピサロ(1830-1903)
ライ麦畑、グラット＝コックの丘、ポントワーズ
1877 油彩、カンヴァス 600×737 静岡県立美術館
- 4-41
カミーユ・ピサロ
雨の印象
1879 エッチング、アクアチント 159×213
- 4-42
カミーユ・ピサロ(1830-1903)
ポントワーズの森の小径
1879(作者死後の刷り) エッチング、アクアチント 163×214
- 4-43
ジェームズ・アボット・マクニール・ホイッスラー(1834-1903)
『ヴェニス、12 点のエッチング集』より
ラグーナ(湾)
1880刊 エッチング 226×152

4-44

フェリックス・ビュオ(1847-98)

ウェストミンスター橋、または時計塔

1884 頃 エッチング、ドライポイント、アクアチント、
ソフトグランドエッチング、ルーレット 287×398

4-45

フェリックス・ビュオ

ウェストミンスター宮殿

1884 エッチング、ドライポイント 288×398

町田市立国際版画美術館

〒194-0013 東京都町田市原町田 4-28-1

Tel. 042-726-2771

<http://hanga-museum.jp/>

2021 年 4 月 24 日発行

この冊子は 3000 部作成し、1 部あたりの単価は 40 円です
(職員人件費を含みます)